

珠玉のコレクション

美術館はぼくらの宝箱

子どもたちの視点ができるもの

The Museum is Our Treasure Box! —Fun of Looking at the Collection with Children

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

2009年6月6日[土]～2009年9月6日[日]

休館日：月曜日(ただし7月20日は開館)、7月21日(火)
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
観覧料：一般250円(150円)、20歳未満と学生150円(100円)
※()内は20名以上の団体料金です。
※鎌倉館の観覧券で当日に限り、無料でご観覧いただけます。
※中学生以下、障害者の方は無料です。
※65歳以上の方、高校生は6月30日まで無料、7月1日より100円となります。

主催：神奈川県立近代美術館

「Museum Box 宝箱」体験
& ギャラリートーク
「宝箱で遊ぼう」

※詳しくは裏面をご覧ください。

「Museum Box 宝箱」



この展覧会は、岸田劉生《童女図(麗子立像)》や松本竣介《立てる像》など神奈川県立近代美術館のコレクションを代表する作品約30点を展示するとともに、それを鑑賞した子どもたちの言葉や映像を紹介するものです。子どもたちは美術館をどのように楽しんでいるのでしょうか？子どもたちが絵を見て楽しむ視点は、大人にも作品の新たな楽しみ方を気づかせてくれます。

当館ではこれまで「Museum Box 宝箱」という美術館体験キットや、所蔵品のポケットガイドなどを制作し、美術館に親しみきっかけづくりをしてきました。そうした活動の中で少しずつ小・中・高校生やもっと小さな子どもたちとの交流がだんだんと広まってきたのです。それらの活動も紹介しながら、子どもたちにとって美術館が魅力的な「宝箱」になってゆく道のりの一端を紹介いたします。

会場では「美術館はぼくらの宝箱-子どもと楽しむためのガイドブック-」と題した大人向けの小さな冊子も無料で差し上げます。

ファミリー・コミュニケーションの日：

毎月第1日曜日(今回は6月7日、7月5日、8月2日、9月6日)に、18歳未満または高校生以下のお子様と一緒にご来館いただいた方は、展覧会を無料でご覧いただけます。

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1
tel.0467-22-7718 fax.0467-23-2464
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>



The Museum of
Modern Art
Kamakura &
Hayama

神奈川県立近代美術館



「Museum Box 宝箱」に入っている作品カードに掲載の所蔵作品56点から約20点と関連作品が10点が展示されます。



岸田劉生《童女図(麗子立像)》
1923年 油彩、カンヴァス



青山義雄《湖のほとり》
1925年 油彩、カンヴァス



松本竣介《立てる像》
1942年 油彩、カンヴァス



齋藤義重《鬼》1957年 油彩、板



浜口陽三《黒いさくらんぼ》
1963年 カラーメゾチント



浜田知明《ボタンB》
1988年 エッチング

その他の主な出品作品

- 五姓田義松 《クリュニー美術館にて》 1884年 油彩、カンヴァス(寄託作品)
 - 黒田清輝 《逗子五景》 1898年頃 油彩、板
 - 萬鉄五郎 《日傘の裸婦》 1913年 油彩、カンヴァス
 - 古賀春江 《窓外の化粧》 1930年 油彩、カンヴァス
 - 恩地孝四郎 《母性》 1946年 木版、紙
 - 麻生三郎 《人のいる風景》 1955年 油彩、カンヴァス
 - 片岡球子 《面構 国貞改め三代豊国》 1976年 顔料、紙
 - 清宮質文 《夕日と猫 II》 1979年 木版、紙
- など 約30点

「Museum Box 宝箱」体験 & ギャラリートーク「宝箱で遊ぼう」

日時:7月25日(土)、8月22日(土) ※いずれも10:00~12:00

集合場所:神奈川県立近代美術館 鎌倉 チケット売場前

対象:10歳以上~大人 定員:各回15名

参加費:無料(ただし、展覧会の観覧券が必要です)

申込方法:氏名、年齢、連絡先電話番号を明記の上、開催日の7日前までにお申込ください(先着順)。

申込先Fax番号:0467-23-2464

問合せ先電話番号:0467-22-5000

同時開催のお知らせ

■葉山館 tel:046-875-2800
画家の眼差し、レンズの眼
近代日本の写真と絵画
6月27日(土)~8月23日(日)

■鎌倉館 tel:0467-22-5000
建築家 坂倉準三展
5月30日(土)~9月6日(日)